

明治大学

求人のお願ひ 2018



生田キャンパス



駿河台キャンパス (リバティタワー) (上段)
中野キャンパス (下段)



和泉キャンパス

ご挨拶

拝啓

春が来ます。貴社・貴団体にとっても、私たちにとっても、そして、学生たちにとって新しい春は、次の選択に向き合う春です。新しさほど魅力的な選択はありません。どんな新しい選択があるのかを、いつも考え続けている者こそ、時代を作ることができます。明治大学はその新しさをいつも考え続けています。

例えば、世界は次のフロンティアをどこに見出すのか。アジアのフロンティアはどこにあるのか。間違いなく、世界のフロンティアはアセアンにあります。日本にとってアセアン諸国との関係こそ、これからの将来を決めるものです。明治大学は2012年に、タイのバンコクにアセアンセンターを設置しました。日本の大学としては最大規模のアセアンセンターです。そこには、タイの学生だけではなく、アセアン諸国の学生が集まり、様々なシンポジウムや授業を行い、日本とアセアン諸国との連携を精力的に図っています。一方、本学の取り組みは、活力に富むアセアンに留まらず、カリフォルニア大学バークレー校やペンシルバニア大学、スタンフォード大学というアメリカのトップ大学との交流も強化しています。この10年間にわたる明治大学の国際戦略が実を結んで、学生たちを国際的視野を内包した強い個を備えた人材へと成長させているのです。現在、多くの大学や企業が「グローバル人材の育成」を掲げていますが、グローバル人材とはただ英語ができれば良いというものではありません。大事なものは多様な価値観・人生観・倫理観・宗教などを互いに認め合う「誠実さ」を身につけることです。本学の学生たちは大学というコミュニティの中で、またそこから飛び出した世界という広大なフィールドで、さまざまな体験を通してこの「誠実さ」を涵養しています。本学の学生の心の眼を見ていただければお分かりいただけると思います。

最後に強調したいのは明治大学の女子学生の力です。明治大学は、女性のキャリア教育において最も先駆的な大学です。戦前の大学において、女子の法学教育の門戸を真っ先に開いたのは明治大学です。また、日本で最初の女性弁護士も女性裁判官も明治大学法学部出身でした。この歴史は今も明治大学に刻まれています。将来のキャリアを見据えて、明治大学の女子学生たちは勉学や課外活動に励んでいます。

明治大学には、貴社の将来を拓く多様で豊かな才能を備えた次代を担う若者があふれています。新しき人を発見して共に語り合ってください。就職活動ではなく、希望への活力として。

末筆ながら、貴社・貴団体のさらなるご発展を心よりご祈念申し上げます。

敬具

2018年1月

学長 土屋 恵一郎



目 次

一 巻頭

- 01 学長挨拶
- 02 目次および明治大学 学部・大学院案内

一 求人のお申込み方法

- 03 各種求人情報提供のお願い
- 04 Job-Meiji（求人情報検索システム）登録方法

一 各学部・大学院の紹介

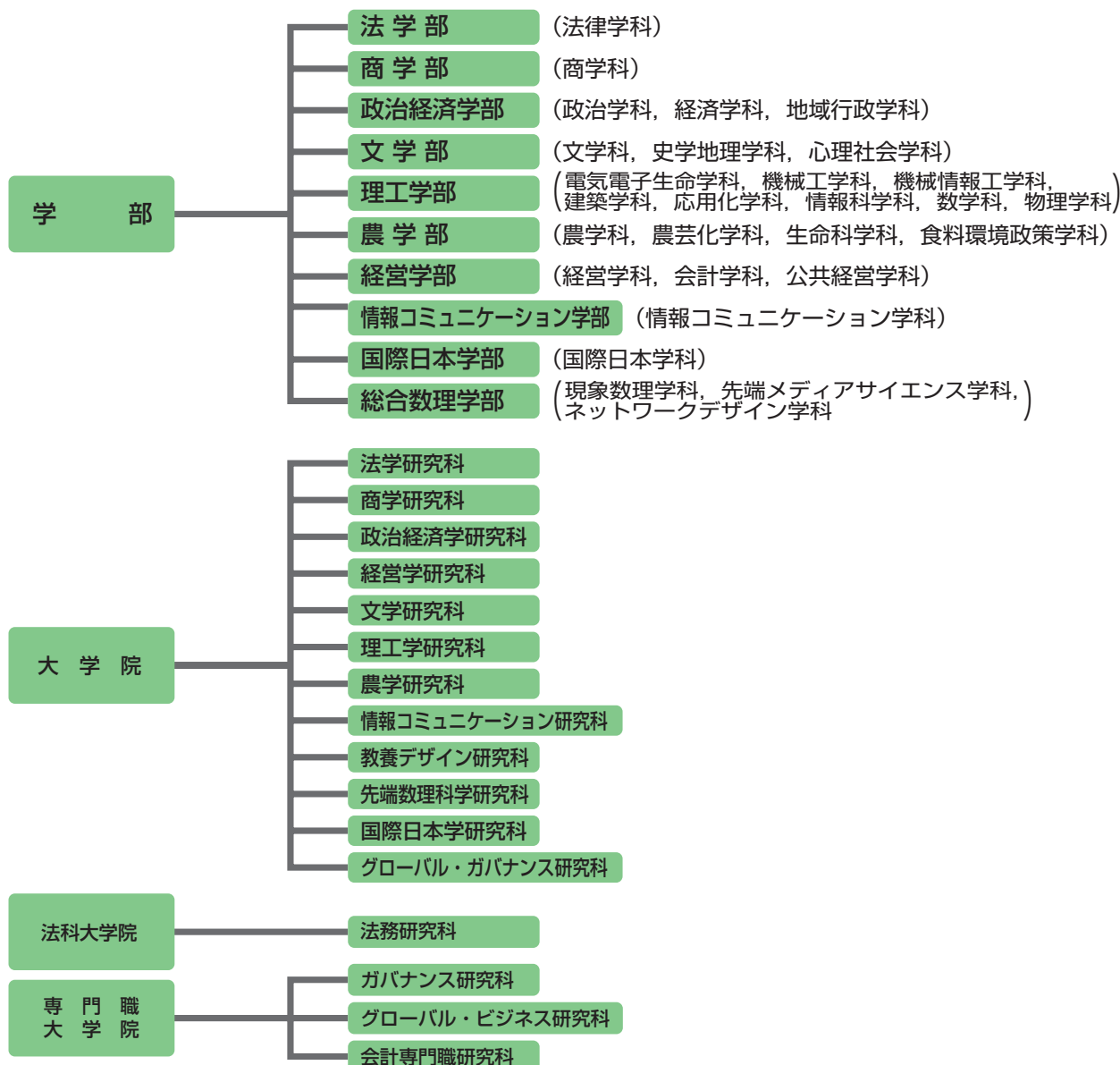
- 07 法学部・商学部
- 08 政治経済学部・文学部
- 09 理工学部

- 11 農学部
- 13 経営学部・情報コミュニケーション学部
- 14 国際日本学部・総合数理学部
- 15 大学院
- 16 法科大学院・専門職大学院

一 明治大学の就職支援および状況

- 17 明治大学の就職キャリア支援
- 19 学部・業種別就職状況
- 20 2019年3月卒業・修了予定者数
- 21 出身地別学生数
- 22 就職キャリア支援センター案内

明治大学 学部・大学院



求人のお申し込みに関するお願い

本学の求人情報公開は、独自の**求人情報検索システム Job-Meiji**で行っています。効果的な求人情報公開のため、Job-Meiji からの情報提供にご協力いただけますようお願いいたします。
なお、3月卒業生向けの求人情報の公開は、2018年3月1日（木）からになります。

1 Job-Meiji での情報提供

無料

従来の紙媒体での情報提供に比べて、次のようなメリットがあります。
ぜひ求人票、会社説明会案内等にご活用ください。登録方法は、P.4以降をご覧ください。



Webで簡単！

求人票をファイルごとアップロードするなど、WEBで簡単に更新できます。



タイムリー！

明大生へ時間・場所を問わず、情報を発信できます。



具体的なアピールができる！

説明会情報、職種や勤務予定地、明大生へのメッセージなど、様々な情報を登録できます。

2 ご提供いただきたい資料および受付方法

求人票

Job-Meiji からご登録をお願いしております。
その際必ず**自己申告書**の提出をお願いいたします。
なお、在学生のアルバイト求人は受付しておりませんので、ご了承ください。

会社説明会告知ポスター

Job-Meiji からご登録をお願いしております。
掲示を希望される場合、A4版・縦型、1部のご郵送をお願いいたします。

本学出身在職者名簿

貴社の差支えない範囲で、氏名、卒業年、学部・学科、入社年月、所属部署、先輩訪問をする際の連絡先等の名簿を、郵送にてご提供いただけると幸いです。
本学学生が業界・企業研究を目的とした先輩訪問の参考資料として、閲覧する場合があります。
先輩訪問を受付している場合のみ、ご提供ください。

インターンシップ案内ポスター

掲示用として1部、郵送にてご提供ください。
Job-Meiji からの登録は、受付しておりません。
なお、アルバイトと区別されないものなど、公開できない場合があります。

3 お問い合わせ窓口

問い合わせ窓口は次のとおりです。連絡先詳細は、P.22でご案内しております。

- 文科系 / 学部不問求人 : 駿河台キャンパス 就職キャリア支援センター
- 理科系 : 生田キャンパス 就職キャリア支援センター

Job-Meiji での求人情報登録方法

(1)



明治大学ホームページから、「就職キャリア支援センター」をクリックする。

※Internet Explorer 等のブラウザをご利用ください。

(2)



「求人情報検索システム」をクリックする。

(3)



認証画面で「ゲスト」をクリックする。

(4)

ユーザー名、パスワードを入力して、ログインをする。

ユーザー名 : corp0001
パスワード : meiji1881

(すべて小文字・半角)

(5)

「企業・求人一覧検索」画面にて、以下のいずれかで検索する。

- ① 登記社名・団体名を入力し、「検索」をクリックする。
- ② 登記社名(カナ)を入力し、「検索」をクリックする。

※注意

- ・「登記社名」は**全角**で入力してください。
- ・株式会社・合資会社などの「法人格」の入力は不要です。

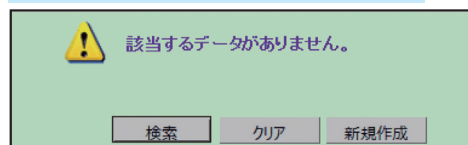
企業登録がお済である場合の画面

(6)

大学コード	登記社名
<input type="radio"/> 00882000	(学)明治大学
<input type="radio"/> 00882001	(学)明治大学 明治大学附属明治高等学校・中学校
<input type="radio"/> 33331660	明治大学付属中野八王子中学校・高等学校

検索結果より該当する「大学コード」をクリックする。
→P.5へ

企業登録がお済でない場合の画面



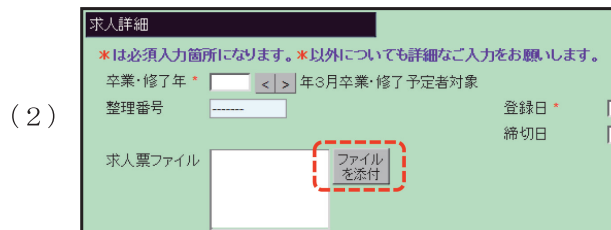
該当するデータがない場合
→P.6へ

すでに企業・団体の登録がある場合の求人情報登録方法



「求人一覧」画面

「追加」をクリックする。

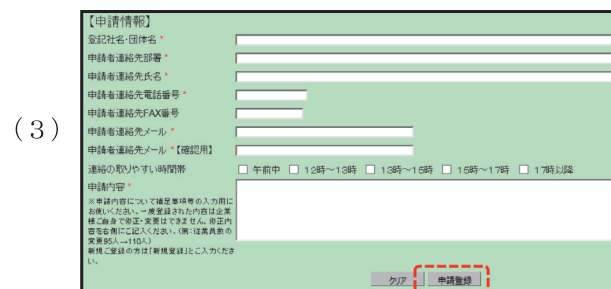


「求人詳細」画面

各項目（※は必須）をご入力ください。
求人票や会社説明会ポスターなどは、「ファイルを追加」よりご登録いただけます。

※注意

インターンシップ関連ファイルの登録は、受付しておりません。



「求人詳細」画面

下方の【申請情報】各項目（※は必須）をご入力ください。
入力完了後、「申請登録」をクリックしてください。

～登録完了～

本学による確認後、1週間以内を目途にシステム上で公開されます。
登録完了の連絡は特に致しておりません。

なお、住所や電話番号等の基本情報を変更する場合には、
下記の手順にて申請登録を行ってください。



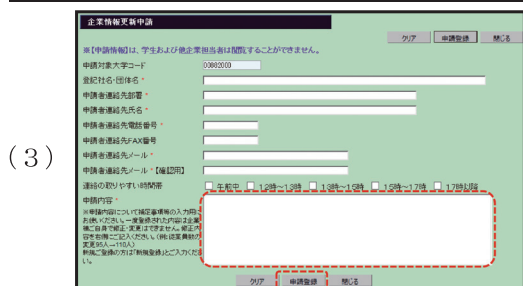
「基本情報」画面

「詳細を開く」をクリックし、内容をご確認ください。



「基本情報」画面

「更新申請」をクリックしてください。
「企業情報更新申請」画面が表示されます。



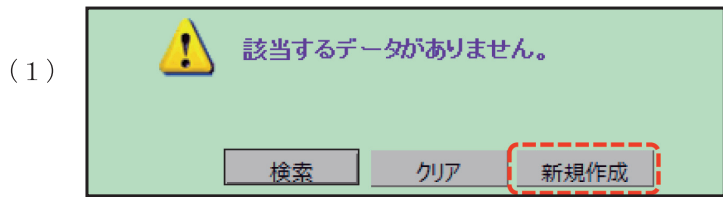
「企業情報更新申請」画面

必須項目（※）をすべてご入力のうえ、「申請内容」欄に変更内容をご記入ください。
入力完了後、「申請登録」をクリックしてください。

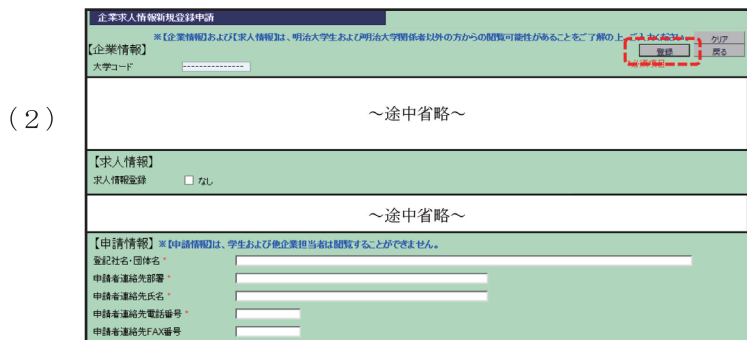
～登録完了～

本学による確認後、1週間以内を目途にシステム上で公開されます。
登録完了の連絡は特に致しておりません。

新規に企業・求人登録をする場合の操作方法



「新規作成」をクリックする。



「企業求人情報新規登録申請」画面

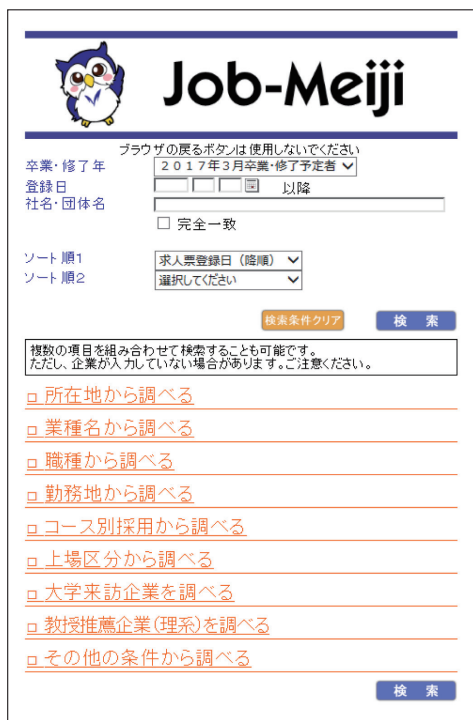
【企業情報】、【求人情報】、【申請情報】の各項目（※は必須）をご入力ください。入力完了後、「登録」をクリックしてください。

～登録完了～

本学による確認後、1週間以内を目途にシステム上で公開されます。登録完了の連絡は特に致しておりません。

[ご参考] 学生への公開画面について

(ご参考)



左記の検索画面にて、学生は検索を行います。

所在地、業種などの必須項目だけでなく、**職種**や**勤務予定地**、**各コース別の採用情報**や、**URL**、**通称名**など、**詳細をご登録いただくと、学生の目に触れる可能性が高まります。**

より詳細な求人情報登録につきまして、ご協力いただけますよう、お願いいたします。

各学部の特徴・就職情報	→P. 7へ
明治大学の就職支援行事スケジュール	→P. 17へ
明治大学全体の就職状況	→P. 19へ
出身地別学生数	→P. 21へ
就職キャリア支援センター案内	→P. 22へ

学部・大学院の紹介および業種別就職状況

法学部

人間性・国際性に裏打ちされたリーガル・マインドの育成

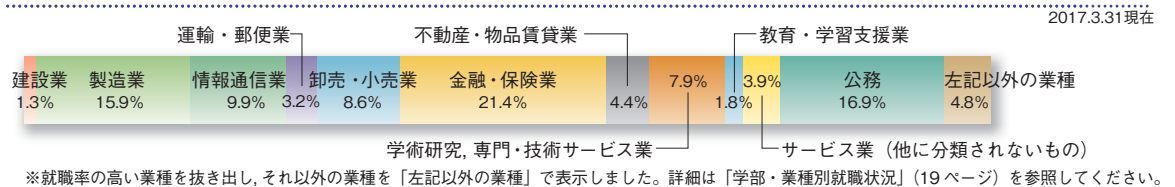
1 教育理念

建学の精神「権利自由」、「独立自治」を自由な精神に基づく自治の精神と据え、この精神を生かすような「人間性・国際性に裏打ちされたリーガル・マインドの育成」を目指しています。法は、社会と人間関係の一つの結節点であり、実社会においても日々生起する人々の利害関係を調整して課題を解決し、または紛争を予防する機能を果たしています。法を理解するためには、その基礎にある社会と人間についての洞察と深い理解が必要です。法学教育は、裁判官や検察官、弁護士等の法曹を養成するばかりでなく、国際性豊かな課題解決力に富む人材の養成をも目的としています。

2 カリキュラムの概要

法的な思考力と判断力を養成するために法律関係科目を4つの群に、幅広く深い教養を身につけ、国際社会で自己の学識を活用するための基本的な能力を修得するために法律関係科目以外の科目を5つの群に分けています。また学生自身が将来の進路に応じて科目を選択し、各自の関心ある法分野を探究できるようにコース制を採用し、「法曹コース」「公共法務コース」「ビジネスローコース」「国際関係法コース」「法と情報コース」の5コースを設置しています。

3 業種別就職状況（2017年3月卒業者）



商学部

グローバル化した経済社会において活躍できる人材の育成

1 教育理念

「権利自由」・「独立自治」の建学の精神、および「学理実際兼ね通ずる人材の養成」という学部創設以来の基本的教育理念を継承し、その現代的先端を開拓し教授するというこれまでの教育理念に、専門と教養の『知の融合』を通じて、学生の内面に新たな価値観、人間観および世界観を『創生』するという新たな理念を加えて、グローバル化した経済社会において活躍できる有為な人材を育成します。

2 カリキュラムの概要

本学部では「総合的市場科学」の視点から、企業の市場活動を多面的な角度から捉える7コース（アプライド・エコノミクスコース、マーケティングコース、ファイナンス&インシュアランスコース、グローバル・ビジネスコース、マネジメントコース、アカウンティングコース、クリエイティブ・ビジネスコース）を配置し、商学の最先端分野の理論的・実証的成果を教授し、グローバル化時代特有の市場現象に対して的確な分析・判断ができる人材の育成につとめています。

伝統的な少人数教育（ゼミナール）では、演習教育のダブル・コア化（商学専門と総合学際との2系統の演習の3年間同時履修）を中核とし、商学の専門知識と深い教養とを内面的に融合させ、多様な場面で優れた判断力、理解力、知力を発揮できる能力を涵養するよう、より深い学問の場を提供しています。また、アクティブラーニングを活用した特別テーマ実践科目などから企業実践の実際を学び、特別テーマ海外研修科目や英語による講義科目を通じて、グローバル化した経済社会で積極的に活躍できる能力を養成し、総合的判断能力を備えたグローバル人材の育成を目指しています。

3 業種別就職状況（2017年3月卒業者）



1 教育理念

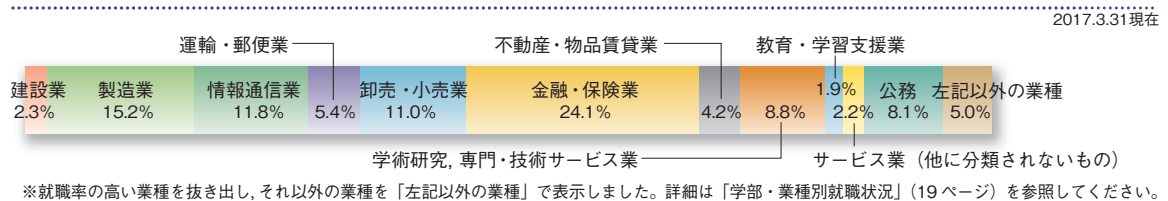
本学部の教育理念は、「政治の原理を攻究し、経済の基礎を研鑽して、両々相俟って、政治の改造、経済の改革に資する」ために「社会の実相を材料として学理の研究を試みん」とされています。言い換えれば、人間の根源に関わる政治と経済についての、歴史と理論と政策を総合的に学ぶことを特性とし、社会に寄与してきました。そして、この理念を受けて、21世紀を担うにふさわしい「教養豊かな専門人」の育成を目指しています。

2 カリキュラムの概要

本学部は政治学科と経済学科、地域行政学科の3学科で構成されています。専門分野ごとに分かれた「政治学・社会学」「経済学」「地域行政学」「国際地域・文化論」の4コースを設けており、さらにそれを区分してそれぞれ3つずつ科目パッケージを配置し、体系的な学習が可能となっています。

カリキュラムの特色として少人数のゼミナール教育を重視しており、80近くのゼミナールを用意し、「ゼミ指導型コース制」の導入により担当教員の指導に基づいた、専門的・体系的な学習を行っています。

3 業種別就職状況 (2017年3月卒業者)



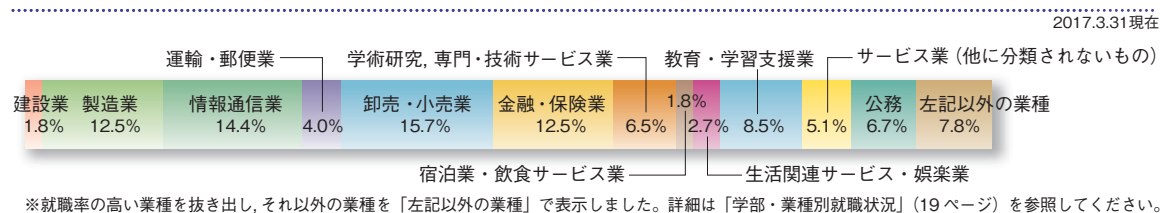
1 教育理念

本学部の組織上の特色は専攻制であり、全学生が入学時からいずれかの専攻に所属し、教育を受けます。ただし、この専攻制を主体にした組織は、学生を狭い専門分野に縛り付けるものではありません。「十分な専門知識を身につけた幅広い教養人の育成」という、本学部の教育目標の実践に資するように、他専攻・他学科設置科目や基礎科目を横断して履修する中で、幅広い教養を獲得する仕組みとなっております。

2 カリキュラムの概要

本学部は文学科(日本文学・英米文学・ドイツ文学・フランス文学・演劇学・文芸メディアの6専攻)、史学地理学科(日本史学・アジア史・西洋史学・考古学・地理学の5専攻)、および心理社会学科(臨床心理学・現代社会学の2専攻)の3学科13専攻で構成されています。自らの考えを積極的に発信できるよう少人数教育を徹底し、1年次からゼミナール形式の科目を導入しています。学年が進行すると共に専門教育の比重が高まり、4年次には集大成となる卒業論文を必修としています。

3 業種別就職状況 (2017年3月卒業者)



1 教育理念

理工学部では、高度な科学技術社会で活躍するために、学生一人ひとりが自立し、未来を切り開く能力を身につけることを目指し、「『個』を強くする大学」という理念のもとに教育を行っています。責任感と倫理観を持ち、国際感覚にあふれ、多面的な思考力と広い視野を持ち、科学・技術教育全般から得られる知識と経験などをもとに自ら問題を発見し解決する能力、すなわちデザイン能力あふれる技術者や研究者を育成することを目標にしています。

2 学科の特色

電気電子生命学科は、電気電子工学専攻と生命理工学専攻の2専攻を設置し、現代社会におけるエネルギー・福祉などの諸問題の解決に寄与するため、電気・電子・情報・通信工学分野とそれを生命科学や医療に応用した新しい分野に関する幅広い教育を行っています。工学の枠を超えて常に多くの分野と複合的に融合・発展する柔軟な思考を持つと同時に、確かな基礎知識と自由な発想の応用力を用いて新しい課題にチャレンジする人材を、建学の精神にのっとり継続的に輩出しています。

機械工学科は、機械工学の知識と技術に基づく「自立した創造的技術者」を育成するために技術者意識の涵養、工学基礎及び専門知識・技術の習得並びに実践力の養成に主眼を置いた教育を行っています。

機械情報工学科は、機械工学の基礎的能力はもとより、従来の概念にとらわれない発想力を持った、情報と電気と強い機械技術者を育てることを目的に、教育を行っています。

建築学科は、建築という人間に密着したテーマに様々な角度から対処できる人材を育成することに力を注いでいます。建築学科の専門分野は歴史・意匠・計画系、構造・材料及び環境・設備系に大別されており、学生は大幅な科目選択の自由を与えられ、各自が適性を見つめられる余裕のある教育を施しています。

応用化学科は、様々な化学関連産業のニーズに応える即戦力の応用研究のみならず、基礎科学も含めた広範な研究分野を網羅し、化学を中心に広い視野で物事を理解する能力の体得を目指しています。特に実験器具を使用する従来の実験技術とコンピューターを利用するシミュレーション技術の確実な習得を教育目標に立てており、将来の科学技術の発展を担う人材の育成につとめています。

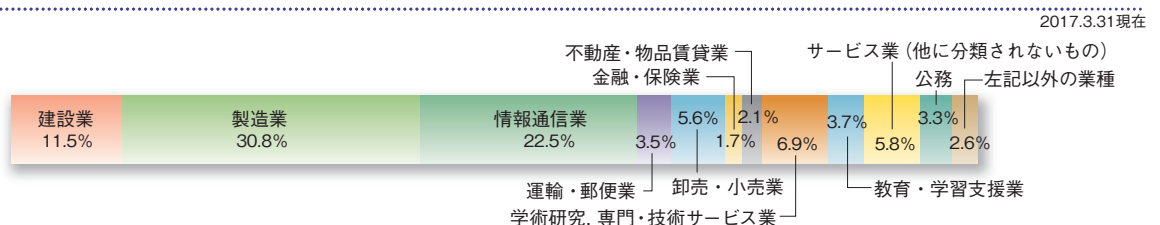
情報科学科は、情報の基礎理論、コンピューターのソフトウェア、ハードウェア、情報システムに関する教育を行っています。人間の知的活動の解明など、他分野との境界領域も積極的に取り上げ、広い視野と豊かな創造力を備えた情報技術の専門家の育成に努めています。

数学科は、基礎と応用の両面において、現代数学が果たすべき役割を担う人材を育成することを目標としています。このような教育により、個性に応じて培われた、数学の規範的な知識、明晰な理論性と自由な思考力、さらにコンピューターの活用を含む応用数理への積極性が産業を始めとする社会の各分野で発展的に役立つことを期待しています。

物理学科は、物理学の基礎となる基本的教科に加えて、物性物理学・生物物理学を中心とする教育を進めています。自然現象に潜むメカニズムをより基本的原理から解明しようとする物理学を通して、広く科学技術を含む人類の多面的活動に対し積極的に貢献できる人材を育成することに力を注いでいます。

さらに、**大学院理工学研究科**は、2017年4月から専攻を再編し、**電気工学**、**機械工学**、**建築・都市学**（建築学系、国際建築都市デザイン系、総合芸術系）、**応用化学**、**情報科学**、**数学**、**物理学**の7専攻を設置し、将来を担う技術者と研究者の養成にあたっています。

3 業種別就職状況（2017年3月卒業者）



※就職率の高い業種を抜き出し、それ以外の業種を「左記以外の業種」で表示しました。詳細は「学部・業種別就職状況」（19ページ）を参照してください。

学 科	研究室名	担当教員	研究室名	担当教員	研究室名	担当教員
電気電子 生命学科	通 信 技 術	井家上哲史	有機分子・バイオ機能材料	加藤徳剛	知 識 工 学	丁 利 亞
	生命情報科学	池田有理	複合情報処理	鎌田弘之	光通信工学	中村守里也
機械工学科	電子情報生命	遠藤哲郎	電力システム	川崎章司	有機分子エレクトロニクス	野口 裕
	半導体ナノテクノロジー	小椋厚志	バイオ・マイクロデバイス	工藤寛之	超電導応用技術	野村新一
機械情報 工学科	システム制御	小野 治	電機システム	久保田寿夫	回路 網	松本直樹
	健康医工学	小野弓絵	大規模複雑システム	熊野照久	機能 デバイス	三浦 登
建築学科	電気磁気エネルギー材料	小原 学	認知脳科学	嶋田総太郎	アドバンスト機器制御	三木一郎
	脳回路機能	梶原利一	集積回路システム	関根かをり	知能信号処理	村上隆啓
機械工学科	オプトバイオエレクトロニクス	勝 俣	医療福祉ロボット工学	田中幹也	波動信号処理回路	和田和千
	機能デザイン	石田祥子	流体工学	榊原潤	流体力学	中 吉 嗣
機械情報 工学科	機械制御システム	加藤恵輔	機械加工	澤野 宏	材料強度	納富充雄
	ロボット工学	黒田洋司	ビークルダイナミクス	椎葉太一	材料力学	松尾卓摩
建築学科	環境熱学	小林健一	トライボロジ	下田博一	計測情報	宮城善一
	機械ダイナミクス	齋藤 彰	マイクロ熱工学	中別府 修	塑性加工	村田良美
機械情報 工学科	環境情報	相澤哲哉	設計システム	井上全人	設計工学	舘野寿丈
	システム制御	阿部直人	メカトロニクス	小山紀	固体力学	田中純夫
建築学科	材料システム	有川秀一	生体情報工学	加藤和夫	情報統計学	永井義満
	計測工学	石原康利	エネルギーシステム	川南剛	機械力学	松岡太一
建築学科	制御工学	市原裕之	知能機械	小林博明		
	建築史・建築論	青井哲人	構造力学	小林正人	建築計画・設計	田中友章
応用化学科	構造システム	荒川利治	都市建築デザイン	小林正美	都市再生マネジメント	田村誠邦
	建築環境計画	上野佳奈子	建築材料	小山明男	Tokyo Urbanism Unit	ルディツ、マニエル
情報科学科	建築空間論	大河内学	建築環境工学	酒井孝司	建築環境デザイン	樋山恭助
	木質構造	梶川久光	建築環境備	坂上恭助	建築構造第1	平石久廣
数学科	建築構法計画	門脇耕三	建築・アーバンデザイン	佐々木宏幸	都市計画	山本俊哉
	地域計画	川嶋雅章	建築計画	園田真理子	建築意匠	吉村靖孝
応用化学科	シェル・空間構造実験室	熊谷知彦	建築構造第2	高木仁之		
	生体関連材料	相澤 守	分離プロセス工学	鈴木義丈	環境化学工学	古谷英二
情報科学科	固体化学	石川謙二	機能有機化学	田原一邦	天然物化学	本多貴之
	材料化学工学	大竹芳信	精密有機反応制御	土本晃久	生物化学	本田みちよ
物理学科	合成有機化学	小川熟人	先端機能材料	永井一清	無機結晶化学	我田元亮
	データ化学工学	金子弘昌	無機錯体化学	長尾憲治	無機材料化学	渡邊友亮
数学科	放射化学	小池裕也	応用物理化学	深澤倫子		
	数理最適化	飯塚秀明	ウェブサイエンス	高木友博	人工知能	林 陽一
物理学科	コンピュータ設計	井口幸洋	ロボット科学	武野純一	ソフトウェア基礎	疋田輝雄
	ソフトウェア科学	石畑清	計算理論	玉木久夫	画像応用システム	宮本龍介
数学科	情報セキュリティ	齋藤孝道	コンピュータアーキテクチャ	堤 利幸	脳知能学	向井秀夫
	コンピュータシステム	笹尾 勤	ソフトウェア工学	早川智一		
数学科	可換環論	藏野和彦	可換環論	中村幸男	アルゴリズムの情報理論	宮部賢志
	微分幾何学・シンプレティック幾何学	今野 宏	非線形偏微分方程式	名和範人	移動境界問題の数理解析	矢崎成俊
物理学科	微分方程式と力学系理論	坂元孝志	シンプレティック幾何学	野原雄一	シンプレティック幾何学	吉田尚彦
	代数幾何学	対馬龍司	非線形偏微分方程式	廣瀬宗光	無限次元解析	渡邊 浩
物理学科	微分幾何学・大域解析学	長友康行	可換環論	松岡直之		
	レーザー物理	小田島仁司	超音波物理	崔 博坤	雪氷物理学	長島和茂
物理学科	原子・光科学	金本理奈	素粒子論	島田徳三	生物物理第2	平岡和佳子
	マイクロ電子物性	菊地 淳	光 物 性	鈴木隆行	量子固体物性	安井幸夫
物理学科	物性理論	楠瀬博明	地球・惑星大気物理	鈴木秀彦	生物物理第3	吉村英恭
	格子欠陥物理学	小泉大	量子光学	立川真樹		

注 総合文化教室所属の教員は除く。

1 教育理念

本学部は、「人間の永続性を追求する」という基本理念に基づき、人類にとって重要な食料資源である動植物・微生物を対象とした生命科学、環境科学、食料科学及び社会科学などの幅広い学理を明らかにし、食料の安定供給と有効利用、人間をはじめとする全ての生物の生存に適した自然環境の整備に寄与することを目指しています。具体的には、動植物ならびに微生物を中心とした食料資源の生産、加工及び流通に関すること、生命科学に関すること、環境としての「緑の空間」の整備・保全に関することなどです。また、地球的規模での環境汚染・破壊についても、農学の果たすべき役割は大きいと言えます。このため、理系、社会科学系、人文科学系の教員が連携・協力している農学部の恵まれた環境を活かし、専門的な知識・技術の習得のみならず、全地球的・全生物的視野に立って巨視的に事象を把握し、対処することができる知識を養うよう学生に指導しています。

2 カリキュラムの概要

<農学科> ～生物資源のさらなる利用と環境保全～

人類の持続的生存を図るために食料の安定供給システムと生産環境および自然と調和した快適な生活環境の確立を目的として、関連する多様な分野で活躍することができる人材の養成を本学科の使命としています。新たな農業資源の開発やバイオテクノロジーを含めた最先端生産技術の開発、水・土地・気候資源を活かした生産環境や農村・都市の環境や緑の保全・創成などに関する能力を修得し、教養教育に裏付けられた倫理観・世界観を身につけ、俯瞰的・長期的視点から物事を洞察することができるように系統的かつ幅広いカリキュラムによる教育・研究を行っています。これらの教育・研究を通して、食料生産と環境保全に関わるさまざまな分野において、地域や国際社会で活躍できる人材の育成に努めています。

<農芸化学科> ～人間生活に密着したライフサイエンス～

農芸化学科では、有機化学・微生物学・生化学・分子生物学を基礎として、食品や環境分野で社会に貢献できる人材の育成を目指しています。微生物による環境浄化、動植物・微生物が生産する多様な生理活性物質の探索、機能性食品の開発など、農芸化学の教育・研究領域は広範囲にわたっています。農芸化学科のカリキュラムでは、1・2年次に専門の基礎となるバイオサイエンスの知識とバイオテクノロジー実験の基本技術を幅広く習得します。さらに3・4年次には、食品分野・環境分野・生物機能分野の中から卒業研究課題を選択し、最先端の専門研究を行います。幅広い基礎知識に基づいた判断力を培うと共に、充実した学生実験や卒業研究を通して、自ら考えて行動する能力やコミュニケーション能力を鍛えることを重要視しています。

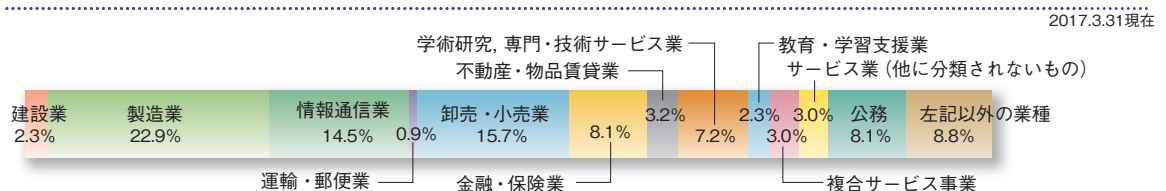
<生命科学科> ～地球と人類の未来に貢献する基礎研究～

生命科学科は、農学部が対象として取り扱う動植物、微生物などの生命活動を分子、遺伝子のレベルで解明し、それらを基盤としたバイオテクノロジーの開発を目指す学科であります。応用面においては、遺伝子組換えやクローン動物などの先端技術を利用した生産性の向上、環境対応型技術の開発、臓器移植など先端医療への動物利用等々により、食料・環境問題をはじめとする現代社会の問題解決に貢献することを目指しています。本学科では、将来このような分野で専門家として活躍する人材や、生命科学の素養と同時に広い視野と総合的な判断力をもった人材の育成を進めております。

<食料環境政策学科> ～食・農・環境・資源をグローバルな視角から追究～

21世紀に私たちが生きていくうえで、最も基礎的で重要な課題である「食料」と「環境」をめぐる諸問題について、経済学、社会学、政策学、経営学、会計学、開発学などの社会科学の側面から総合的に考究する学科です。私たちの生存基盤を担っている生物・生命・自然資源の仕組みの解明と、利用のための技術開発は、人類の持続可能性に欠かせませんが、そこに人間がどう関わっていくべきか、を考えることは重要です。こうした視点をもった人材を育成するために本学科では、さまざまな座学だけでなく、農場実習、ファームステイ実習、海外農業体験など、現場を体験しながら学べる科目を多く用意し、応用力・実践力を養うことに重きを置いています。

3 業種別就職状況 (2017年3月卒業者)



※就職率の高い業種を抜き出し、それ以外の業種を「左記以外の業種」で表示しました。詳細は「学部・業種別就職状況」(19ページ)を参照してください。

学 科 等	研究室名	担当教員	研究室名	担当教員
農学科	作物学研究室	塩 津 文 隆	動物環境学研究室	川 口 真 以 子
	果樹園芸学研究室	岩 崎 直 人	動物生産学研究室	額 額 雄 三
	野菜園芸学研究室	元 木 悟	動物遺伝資源学研究室	溝 口 康
	花卉園芸学研究室	半 田 高	地域環境計画研究室	服 部 俊 宏
	植物育種学研究室	丸 橋 巨	土地資源学研究室	登 尾 浩 助
	生産システム学研究室	池 田 敬	水資源学研究室	小 島 信 彦
	植物病理学研究室	大 里 修 一	応用植物生態学研究室	倉 本 宣
	応用昆虫学研究室	糸 山 享	環境デザイン研究室	菅 野 博 貢
	植物線虫学研究室	新 屋 良 治	環境気象学研究室	矢 崎 友 嗣
農芸化学科	食品生化学研究室	竹 中 麻 子	ケミカルバイオロジー研究室	久 城 哲 夫
	食品衛生学研究室	長 田 恭 一	土壌圏科学研究室	加 藤 雅 彦
	食品機能化学研究室	石 丸 喜 朗	植物環境制御学研究室	中 林 和 重
	発酵食品学研究室	佐 々 木 泰 子	微生物化学研究室	村 上 周 一 郎
	食品工学研究室	中 村 卓	微生物遺伝学研究室	前 田 理 久
	栄養生化学研究室	川 端 博 秋	微生物生態学研究室	中 島 春 紫
	応用生化学研究室	島 田 友 裕	環境分析化学研究室	安 保 充
	生物機能化学研究室	杉 山 民 二	生物物理学研究室	鈴 木 博 実
	天然物有機化学研究室	荒 谷 博	環境バイオテクノロジー研究室	小 山 内 崇
生命科学科	遺伝情報制御学研究室	加 藤 幸 雄	生体機能物質学研究室	渡 辺 寛 人
	環境応答生物学研究室	吉 本 光 希	動物栄養学研究室	浅 沼 成 人
	生体機構学研究室	針 谷 敏 夫	微生物工学研究室	浜 本 牧 子
	生体制御学研究室	河 野 菜 摘 子	分子発生学研究室	吉 田 健 一
	動物再生システム学研究室	乾 雅 史	環境応答植物学研究室	賀 来 華 江
	植物細胞工学研究室	桑 田 茂	プロテオミクス研究室	紀 藤 圭 治
	バイオインフォマティクス研究室	矢 野 健 太 郎	細胞情報制御学研究室	戸 村 秀 明
	発生工学研究室	長 嶋 比 呂 志	ゲノム機能工学研究室	大 鐘 潤
	植物分子生理学研究室	川 上 直 人	動物生理学研究室	中 村 孝 博
食料環境政策学科	農業政策論研究室	橋 口 卓 也	資源経済論研究室	藤 栄 剛
	環境資源会計論研究室	本 所 靖 博	地域ガバナンス論研究室	小 田 切 徳 美
	フードシステム論研究室	大 江 徹 男	環境社会学研究室	市 田 知 子
	国際農業経済論研究室	石 月 義 訓	農業マネジメント論研究室	竹 本 田 持
	食料農業社会学研究室	大 内 雅 利	共生社会論研究室	岡 通 太 郎
	国際開発論研究室	池 上 彰 英	食ビジネス論研究室	中 嶋 晋 作
	環境経済論研究室	廣 政 幸 生	食料貿易論研究室	作 山 巧
農学部共通科目	アグリサイエンス研究室 (理系3学科)	玉 置 雅 彦	フィールド先端農学研究室 (理系3学科)	伊 藤 善 一
	英語農学研究室 (全学科共通)	マクタグード		

※研究室は変更となる場合があります。

1 教育理念

本学部は、高度経済成長を目前に控えた1953年に、経営教育の必要性という時代の要請に応え、私学最初の経営学部として創設されました。以来、常に社会を牽引する経営人材を輩出してきました。現在の教育理念は、「グローバル経営人材」と「価値創造人材」の育成です。複眼的視点をもって、ローカルからグローバル、営利から非営利にわたる幅広い経営課題を発見・解決し、新しいビジネス環境の開拓から、日常業務の価値を見出すことに至るまで、組織体をリードできる「個」の強い人材を養成していきます。

2 カリキュラムの概要

経営学部は経営学科、会計学科、公共経営学科の3学科制を取っています。学科への所属は2年生からとし、1年生では各学科の特徴や経営学の全体像を理解します。2年生から学科専門教育がはじまり、3、4年生では演習（ゼミナール）教育を中心に学習を進めることになります。

(1) グローバル化の推進

英語スキルと英語による専門授業科目を組み合わせた GREAT (Global Resources English Applied Track) を設置して、入学時の TOEIC スコア 上位 100 名を対象にグローバル教育を行っています。また、学部独自の留学システムを TOEIC スコアを利用して段階的に設置しています。これには入門的な語学研修（ビジネスプログラムを含む IBP）から、カナダのヴィクトリア大学の夏期ビジネス学研修プログラム (ISIBM)、学部間 (11ヶ国・地域、13大学)・大学間交換留学があります。さらに、2017年度からはヴィクトリア大学とデュアルデGREE・プログラムや英語4技能試験活用方式による入試を開始しました。

(2) 豊富な実習・実践教育

机上の知識だけではなく、体験から学ぶことを重視したカリキュラムとなっています。具体的にはフィールド・スタディ（国内・海外における調査実習）や1年生を対象とした Future Skill 講座、グローバルサービス・ラーニング（国際ボランティア組織における研修）、インターンシップ実習などを行っています。これらのほとんどはアクティブ・ラーニング形式となっており、主体的な学習態度を形成するのに役立っています。

3 業種別就職状況（2017年3月卒業者）



※就職率の高い業種を抜き出し、それ以外の業種を「左記以外の業種」で表示しました。詳細は「学部・業種別就職状況」(19ページ)を参照してください。

1 教育理念

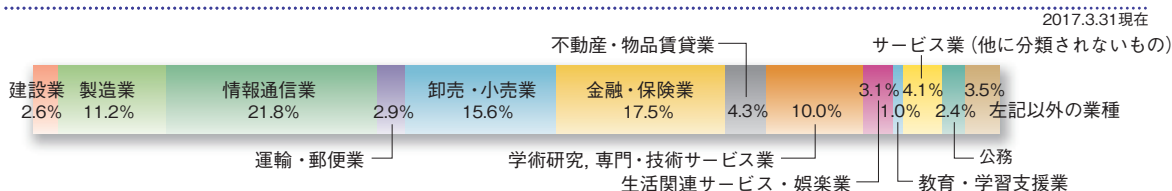
21世紀の高度情報社会では、情報を単に受容したり選別したりする能力だけではなく、自ら情報の発信者となるための発想力や表現力、他者と協働するコミュニケーション力が重要な意味を持ちます。本学部では、情報とコミュニケーションが、社会においてどのような働きをし、どのような問題を生じさせ、さらに社会を変革する原動力となりうるかを学びます。情報とコミュニケーションの視点で、人・集団・組織・社会を解明し、情報社会をリードする真の意味でクリエイティブな人材を育成します。

2 カリキュラムの概要

本学部では、高度情報社会に対応した教養教育を実践しています。この新しい教養教育を実現するのが基礎教育科目部門とコース科目部門という2つの柱です。前者が従来からのいわゆる一般教養科目、後者が専門科目にそれぞれあたります。1年次では、全学に共通のものに加えて、学生ごとに情報リテラシー科目群、ことばとコミュニケーション科目群、外国語科目群、クリエイション科目群、リサーチリテラシー科目群から重点学習領域を1つ選択し、個々の興味にあわせて重点的に学びます。2年次以降は4つのコース（社会システムと公共性、組織とコミュニティ、多文化と国際協調、メディアと環境）に分かれて情報社会の諸相を様々な角度から掘り下げて学びます。また、1年次から4年次までゼミナールを設置することで、学生一人ひとりの問題意識を深める教育に取り組んでいます。そのほかにも、将来の仕事を見据えたキャリア教育関係科目や国際交流参加プログラムなども用意されています。

このように、本学部では、社会で活躍するのに必要とされる幅広い教養や、多様な技能を段階的に修得できるカリキュラムが編成されています。

3 業種別就職内定状況（2017年3月卒業者）



※就職率の高い業種を抜き出し、それ以外の業種を「左記以外の業種」で表示しました。詳細は「学部・業種別就職状況」(19ページ)を参照してください。

1 教育理念

「『個』を強くする」人材育成を掲げる明治大学の教育理念に基づきながら、広く国際社会で活躍できる人材の育成を目指しています。つまり学生が個人としての能力を多方面で高めつつ、国際社会に貢献できる力を身につけることが目標です。学生は日本の文化と社会システムを深く理解し、自国と他国の文化を柔軟かつ客観的にとらえる力を備え、実践的な英語教育によって優れた発信能力を有します。グローバル化した現代社会において、「世界の中の日本」という視点に立ち、積極的に世界に価値ある情報を発信できる国際人を育成します。

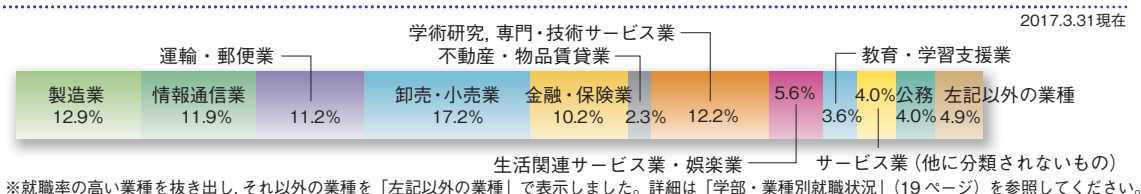
2 カリキュラムの特徴

集中的な英語教育と国際教養教育に力を注ぐとともに、日本の伝統文化に加え、今日世界の注目を集めている日本の現代文化、そしてその発信基盤である企業・産業・社会などの社会システムについて、魅力ある教育を行います。

「英語で仕事ができるレベル」を到達目標とした集中的な英語教育では、2年生のTOEIC®平均点が727点（2017年度）に達し、成果を上げています。英語のみで学位がとれるイングリッシュ・トラックもあり、留学生とともに日本人学生もその授業を通して英語力を鍛え、国際交流も実践しています。

また、海外留学を強く奨励し、学部独自の留学制度も設けています。毎年200人以上の学生がこの制度を利用して、海外の大学で授業を受けたり、海外の企業で本格的なインターンシップを体験したりしています。

3 業種別就職状況（2017年3月卒業者）



1 教育理念

総合数理学部は、「社会に貢献する数理学の創造・展開・発信」を理念として、数理学（数学を基盤とした科学）とコンピュータ（情報技術）の融合により、今までにない新しいものを世の中に創造していくことができる人材の育成を目的としています。

現代の複雑化する社会問題に対し、数学的理論からしか導き出せない答えは無数に存在しています。自然、政治、医療、地域、メディアあるいは人の心など、応用分野は実に広範です。

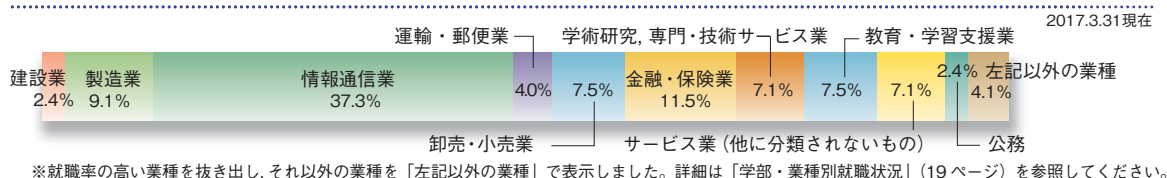
現象数理学科、先端メディアサイエンス学科、ネットワークデザイン学科の3学科で構成する総合数理学部では、数理学と情報技術の最先端を学び、あらゆる現象を解明する力と、新たなモデルを創造・展開・発信する力を養成します。

2 カリキュラムの特徴

“モノや構造を支配する原理”を見出す数理学は、新たな発想で既存の概念を超えるイノベーションを生み出す原動力として期待されています。総合数理学部のカリキュラムにおいては、普遍的かつ強力なツールである数理と情報についての先端的知識と技術を学ぶことを軸として、学生の知的好奇心を高めるとともに、論理的・科学的思考力、柔軟な応用力・創造力を育みます。

カリキュラムは大きく総合教育科目、基礎教育科目、専門教育科目の3つに区分されます。総合教育科目では、グローバル社会において必要とされる英語力と、今後の知識基盤社会を支える人材としての教養を養います。英語は1年次から3年次まで必修として科目を配置し、自分の考えを論理的に構築し、それを確実に、かつ効果的に発信することができる力を養います。基礎教育科目では、本学部学生に共通して必要な数理学と情報科学の基礎的素養を養います。専門教育科目では、ゼミナール・卒業研究と各学科の専攻分野にかかわる科目を配置します。ゼミナール・卒業研究は全学科において1年次から必修として位置づけます。1年次の「総合数理ゼミナール」では、思考力や表現力を鍛え、主体的に学ぶ姿勢を養います。3年次からはじまる卒業研究では、専攻テーマについて分析、体系化し、表現する力を養います。

3 業種別就職状況（2017年3月卒業者）



学 科 等	研究分野	担当教員	研究分野	担当教員
現象数理学科	反応拡散方程式	池田幸太	自己組織化現象	末松信彦
	金融工学・応用ファイナンス	乾孝治	ネットワーク理論	砂田利一
	力学系理論	小川知之	統計科学	中村和幸
	計算数理	桂田祐史	非線形微分方程式	二宮広和
	応用数理学	ギンダーエリオット	アクチュアリー数理・ERM	松山直樹
	微分トポロジー	佐藤篤之	数理生物学	若野友一郎
先端メディアサイエンス学科	幾何学プログラミング	阿原一志	映像・画像処理	鹿喰善明
	画像・音響・生体情報処理	荒川薫	トポロジー	鈴木正明
	コンピュータグラフィックス	五十嵐悠紀	情報インタラクション	中村聡史
	情報セキュリティ・プライバシー	菊池浩明	ヒューマンインタフェース	橋本直
	コミュニケーション・コラボレーションメディア	小林稔	インタラクティブメディア	福地健太郎
	認知科学	小松孝徳	ヒューマンコンピュータインタラクション	宮下芳明
	ネットワークとセンシング	斉藤裕樹	インタラクションデザイン	渡邊恵太
	音声・音楽メディア処理	嵯峨山茂樹		
ネットワークデザイン学科	高性能コンピューティング	秋岡明香	確率型データ分析・学習システム	中田洋平
	エネルギーネットワーク	浦野昌一	知能社会システム	福山良和
	ワイヤレスシステム	大野光平	インテリジェントシステム	森啓之
	機械学習システム	櫻井義尚	ロボットシステムインテグレーション	森岡一幸
	生体システムデザイン	佐々木貴規	並列分散コンピューティング	吉田明正
	グリーングリッド	田村滋	通信ネットワーク	笠史郎

※研究室は変更となる場合があります。

大学院

各研究科の概要

法学研究科（公法学専攻，民事法学専攻）は，博士前期課程に，研究者養成を目的とした指導を行う「法学研究者養成コース」と，法曹実務家，法律に関わる職業人の育成を目的とした「高度職業人養成コース」を設置しています。豊かな法知識に裏付けられ，鋭い権意識を持った創造性あふれる人材養成を目指しています。

商学研究科（商学専攻）は，研究対象を経済，商業，経営，会計，金融・証券，保険，交通，貿易の8系列に大別し，進展めまぐるしい現代の市場経済の研究に取り組んでいます。それにより，高度な専門性を維持しつつ，幅広い視点から商学の研究を進められるようカリキュラムを編成し，グローバルな視点で時代を先取りする人材の育成を目指しています。

政治経済学研究科（政治学専攻，経済学専攻）は，政治学・社会学・経済学の研究分野を理論・歴史・政策の側面からアプローチできるようカリキュラムを編成しています。

また，博士前期課程には，先端的な課題に取り組み，自立性・創造性・革新性に優れたオリジナリティにあふれる研究者の養成を目指す「研究者コース」と，関連分野の幅広い知識を習得して，複雑な現代の政治的・社会的及び経済的現象に十分対応できる高度専門職業人の養成を目指す「高度職業人コース」を設置しています。

経営学研究科（経営学専攻）は，博士前期課程でコース制をとり，研究者養成を目的とした「リサーチコース」と社会人を対象とした「マネジメントコース」を設置しています。現在の企業経営問題を理論的・実証的に幅広く研究できるよう，経営理論・管理，企業論，経営科学，人事・労務，経営史，財務会計，管理会計，公共経営，グローバルコースの各系に科目を配置し，高度の専門的知識と幅広い社会的・国際的視野とを備えた研究者および専門家の養成を目指しています。

文学研究科（日本文学専攻，英文学専攻，仏文学専攻，独文学専攻，演劇学専攻，文芸メディア専攻，史学専攻，地理学専攻，臨床人間学専攻）は，各専攻が独自のカリキュラムで構成されており，複雑化・多様化する人文科学の諸分野の充実・発展に挑んでいます。各専攻とも博士前期課程と博士後期課程（文芸メディア専攻は修士課程）の学生が日常的に研究交流する体制をとり，相互に切磋琢磨できる教育・研究環境のもと，自由闊達で清新な研究を通じて，高度な専門知識を備えた教養人の育成と，研究者・教育者の養成に努めています。

理工学研究科（電気工学専攻，機械工学専攻，建築・都市学専攻，応用化学専攻，情報科学専攻，数学専攻，物理学専攻）は，自然の法則と数理の構造の理解と，理と工の融合を目指した教育・研究活動を行っています。基礎科目と基礎理論に基づいた応用科目，広範な分野に適応した境界領域科目の設置をカリキュラムの基本方針とし，科学技術および社会・人文科学分野等において領域横断的に活躍ができ，新たな分野に挑戦し，国際的に通用する実力を身につけた，人間性豊かな研究者と高度専門職業人の養成を目標としています。

農学研究科（農芸化学専攻，農学専攻，農業経済学専攻，生命科学専攻）は，「環境の世紀」といわれる21世紀に人類生存に不可欠な「食料・環境・生命」について，分子レベルから地球環境レベルに至る幅広い領域の研究を行っています。ライフサイエンスから社会科学までの幅広いアプローチにより，生命への洞察力と豊かな人間性を育み，高度な専門知識を備え，広い視野から問題解決にあたることのできる専門性と総合性を兼ね備えた人材の育成を目指します。

情報コミュニケーション研究科（情報コミュニケーション学専攻）は，高度な情報社会における新たな「教養」を創造します。その特徴は高度な学際性にあり，「社会」「人間」「文化」「自然」の4つの専門領域が協働した「情報コミュニケーション」という視座で，多面的なアプローチを行いながら教育・研究を実践し，分野横断的な人材の育成を目指します。

教養デザイン研究科（教養デザイン専攻）は、21世紀において人類が直面している諸課題を、総合的・学際的に考察し、公共的観点に立って主体的に行動することのできる人材の養成を目的としています。教育研究のテーマとして「人間性とその適正な環境の探求」を掲げ、新時代にふさわしい「知の創造（デザイン）」を目指しています。その具体的な諸課題としては、科学技術の発展と倫理的判断の問題、異文化理解の問題、自然環境との共生問題、平和構築の問題等を解決へと導くことのできる高度な教養人と研究者を育成します。

先端数理学研究科（現象数理学専攻、先端メディアサイエンス専攻、ネットワークデザイン専攻）は、「社会に貢献する数理学の創造、展開及び発信」という共通の理念の下、社会に現れる複雑な諸問題に向き合い、問題の本質を同定する洞察力と現実的な問題解決能力を身につけ、主体的に新分野を開拓する独創力がある人材の育成を目指します。

社会に発信し、社会に貢献する数理学を目指す文理融合・領域横断型の教育研究を展開し、自然、社会、生物等に現れる複雑なシステムを先端的な数理学を用いての解明、社会への還元、イノベーションの実現を目的とする「現象数理学専攻」に加えて、2017年4月には、数理科学的なアプローチで先端メディア技術を実現し、人に満足感や面白さ等の精神的豊かさを与えて、社会文化の発展に寄与し、人の心を動かす新しい情報学の世界的な教育研究拠点を目指す「先端メディアサイエンス専攻」及び時代とともに変遷していくネットワークを、工学的視点から運用、計画及び解析できる人材や、ネットワークにおけるユーザの行動パターン、ユーザ満足度、ビジネスモデルに対して分析力を持った人材を育てる「ネットワークデザイン専攻」が開設しました。

国際日本学研究科（国際日本学専攻）は、日本の文化および社会システムを国際的な視野に立ってよく理解するとともに、異文化や多様な社会システムに対する理解をもち、さらに自らの意思を的確に表現することができる、国際社会で広く活躍する力のある実務者、教育者・研究者等を養成することを目指しています。

博士前期課程では「ポップカルチャー」「メディア・社会・国際」「多文化共生・異文化間教育」「日本語学・日本語教育学」「英語教育学」「文化・思想」の6つの研究領域を設置し、研究指導を行っています。

グローバル・ガバナンス研究科は、博士後期課程のみ設置し、海外からの留学生はもとより、国内からも国際公務員・国際NGO専門家などを目指す人々を受入れ、地球規模の諸問題（グローバル・イシュー）に関連する各専門分野の能力を高めるとともに、政府、民間企業並びに市民がどのように社会運営に携わるべきかといったガバナンスの諸課題を研究することを目的としています。そのため、「公共政策」「国際開発政策」「地域マネジメント」の3つの専門分野を提供。「世界がいま必要とする人材」の養成を目指し、カリキュラムは全て英語で実施します。

法科大学院

研究科の概要

法科大学院では、理論と実務の架橋教育を中心としたプロセスによる法曹養成教育を行っています。学生が法律の体系的な理解に基づいて自ら論理的に思考し、議論し、文章表現をすることができる能力を身に付けてもらうことを目的に、教員間の密接な連携のもと、少人数教育を徹底した多方向・双方向の授業を実施しています。本学では、特に企業法務、知的財産、環境、医事・生命倫理、ジェンダーの5分野を中心とした専門基礎教育に力をいれています。修了者には司法試験受験資格が認められるとともに、法務博士（専門職）の学位が授与されます。法的ルールによる問題の防止と解決に取り組む社会のスペシャリストを送り出します。

近年、企業に就職する修了生も増えており、法務部門だけではなく事業部門等にも配属されています。採用企業からは、各部門に法律に精通した人材がいると、一定程度のリーガルチェックができ、本社法務部とも円滑に協議できるため、大変心強いとの声をいただいています。

専門職大学院

変貌する社会のニーズにフレキシブルに対応するため、2004年4月より、公共政策大学院（ガバナンス研究科）、ビジネススクール（グローバル・ビジネス研究科）、2005年4月より、会計大学院（会計専門職研究科）を開設しました。

ガバナンス研究科及びグローバル・ビジネス研究科は、社会人を主対象とし、4月入学と9月入学を実施しています。授業は平日夜間と土曜日を中心に、一部の集中授業は日曜や休日にも行い、仕事と学業の両立に配慮されています。また、所属する企業・団体等が学費を負担して従業員を派遣する「企業・団体等派遣制度」を設けています。「企業・団体等派遣制度」の詳細は、専門職大学院事務室（03-3296-2397）にお問い合わせください。

各研究科の概要

ガバナンス研究科（ガバナンス専攻）は、高度な専門知識と国際的な視野を備えた政治と行政のプロフェッショナルを養成することを目的に「都市政治」、「自治体マネジメント」、「社会・生活創生」、「コミュニティ共創」の4つのプログラム及び「イングリッシュ・トラック（英語コース）」（公共政策、国際開発政策、コミュニティマネジメント）を設置し、事例研究を中心として政策創造能力・政策実施能力・政策評価能力を涵養する実務教育を行っています。社会人学生の他、新卒学生も在籍しています。

グローバル・ビジネス研究科（グローバル・ビジネス専攻）は、知識を基礎としたグローバル競争経済の中で、実践的知力とリーダーシップ能力を高め、大きな進化を理解し、リスクの中から利益を作る能力（価値創造力）を開発することを目指します。5つの領域（マーケティング、マネジメント、アカウントティング、ファイナンス、不動産）から体系的かつ柔軟に学べるカリキュラムを提供し、徹底した討論と個別指導を行うケーススタディや演習により、【MBAプログラム】ならではのエキサイティングな教育環境を推進しています。社会人学生の他、新卒学生も在籍しています。

会計専門職研究科（会計専門職専攻）は、公認会計士と税理士、公的または民間の会計実務担当者などの高度会計専門職人を要請することを目的としています。体系的なカリキュラムやケーススタディなどの少人数授業を通して、高い専門知識と倫理意識を備え、国際化・情報化にも対応可能な人材の養成に努めています。

明治大学の就職キャリア支援

●主な就職キャリア支援スケジュール（2017年度実績）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
【学部1・2年生向け】	<ul style="list-style-type: none"> キャリアデザインガイダンス (和生中) 全学版インターンシップオリエンテーション (和生中) 公務員業務説明会 (生) 全学版インターンシップ事前研修 (和生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (和生中) 公務員セミナー(基礎編) (和) 世の中を知るセミナー (和) Design Yourselfセミナー (和) グローバルキャリアデザインセミナー (中) 筆記試験対策講座 (和) 	<ul style="list-style-type: none"> 三業界比較セミナー (和) 海外インターンシップ (和生中) 低学年限定インターンシップ (5社5大学合同) (和) 全学版インターンシップ事後面談 (和生中) キャリアデザインガイダンス (和) マスコミ業界研究セミナー (和) 全学版インターンシップ報告会 (駿) 公務員セミナー(基礎編) (和) 	<ul style="list-style-type: none"> コンピテンシー診断 (駿) SPI講座 (駿生中) 筆記試験対策・適性検査 (駿生中) 全学版インターンシップ報告会 (駿) 個人面談 (中) 全学版インターンシップ事後面談 (駿生中) 仕事研究セミナー「営業」「企画」 (駿) マスコミ就活セミナー (駿) 就職・進路ガイダンス (駿生中) 海外インターンシップ (駿生中) 地方公務員セミナー (駿生中) 公務員ガイダンス (駿中) プレ就職ガイダンス (駿生中) マスコミ就活セミナー (駿) 全学版インターンシップマッチング会 (駿生) 	<ul style="list-style-type: none"> 学内採用選考会 (生) 模擬面接会 (生) 優良中小企業セミナー (駿) 未内定者向けマッチング会 (生) 学内企業セミナー (駿生中) リスタートセミナー (駿生中) 優良中小企業セミナー (駿) OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> 研究室一対面個別支援 (生) リスタートセミナー (駿) 社長スカウト会 (駿) 学内採用選考会 (駿) 		
【学部3・「天学院」1年生向け】	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップオリエンテーション (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学版インターンシップ事前研修 (駿生中)
【学部4・「天学院」2年生向け】	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿) 	<ul style="list-style-type: none"> OB・OG懇談会 (駿生) グループディスカッション講座 (駿)

低学年向け支援

早期からのキャリアデザイン形成を目的とし、民間企業への就職はもちろん公務員対策、海外留学と就職の関係等、幅広く進路相談に対応しています。また、キャリアを考えるための各種行事を実施し、学生が**将来の自分の生き方を考え、働く意義を理解するための教育**を行っています。

通年 低学年向けキャリア相談



インターンシップ

就職キャリア支援センターでは、**全学生を対象に「全学版インターンシップ」**を実施しています。インターンシップの経験により、社会で働くとはどのようなことか、授業の内容がどう実社会に役立てられるか理解でき、**将来の進路選択を実践的に考える機会**になります。

5月 事前研修



- 駿 駿河台キャンパス
- 和 和泉キャンパス
- 生 生田キャンパス
- 中 中野キャンパス
- 学内合同企業セミナー
- インターンシップ支援
- 採用・就職支援
- ※キャンパスにより実施時期・タイトル・内容は異なる場合があります。
- 各種ガイダンス・キャリア教育
- 業界・職種理解系行事等
- 自己能力開発系講座等

11月

12月

1月

2月

3月

- コンサルティング業界理解セミナー (和)
- ビジネス体感セミナー (和)
- 国家公務員セミナー (和)
- One Week Career Festa (和)
- 本気で闘う大人セミナー (和)
- U・Iターン就職セミナー (和)
- 筆記試験対策講座 (和)
- 銀行業界理解セミナー (和)
- 商社業界理解セミナー (和)
- OB・OG懇談会 (和)
- 低学年限定海外インターンシップ (和生中)



12月 U・Iターンセミナー(駿河台)

- 仕事研究セミナー (駿)
- 「書類・ES講評&公開模擬面接」 (駿)
- 学内企業セミナー (駿生中)
- 業界研究セミナー(複数業界開催) (駿生中)
- 四大学合同「理系対象」OB・OG仕事セミナー (中)
- OB・OG懇談会 (駿生)
- グループディスカッション講座 (駿中)
- 模擬面接会 (駿)
- 就職活動直前セミナー(出陣式) (駿)
- ビジネスマナー講座 (駿生中)
- グループディスカッション講座 (駿)
- 公務員研究セミナー (駿)
- 業界研究セミナー(複数業界開催) (駿中)
- 仕事研究セミナー (生)
- 個人面接対策講座 (生)
- 留学生対象筆記試験対策講座 (駿)
- 留学生対象就職講演会 (駿)
- 自己分析・PR対策講座 (駿)
- 業界研究セミナー(複数業界開催) (駿生中)
- 女子学生向け働き方セミナー (駿生中)
- U・Iターンセミナー (駿生)
- 自己分析・PR対策講座 (中)
- 工場見学会(理系) (生)
- 理系職種理解セミナー (中)
- 業界研究セミナー(複数業界開催) (駿生中)
- BtoB企業理解セミナー (駿生)
- 国家公務員セミナー (駿生)
- 留学生対象ビジネス日本語講座 (駿生中)
- 仕事研究セミナー「求められる人材」国際関係 (駿)
- 教員ガイダンス (生)
- 公務員ガイダンス (駿生)
- OB・OG懇談会 (駿)
- ES対策講座 (駿生)
- 自己分析講座 (生)

- 学内採用選考会 (駿)
- 社長スカウト会 (駿)
- 学内採用選考会 (駿)



就職キャリア相談

就職キャリア支援センターでは、「相談力」に自信があります。
 「Face to Face」を重視し、学生一人ひとりにきめ細かなアドバイスを行う個別相談に力を入れています。
 年間 30,000 名 もの学生が相談に訪れ、書類のチェックや模擬面接など様々な支援を利用しています。

就職キャリア支援行事

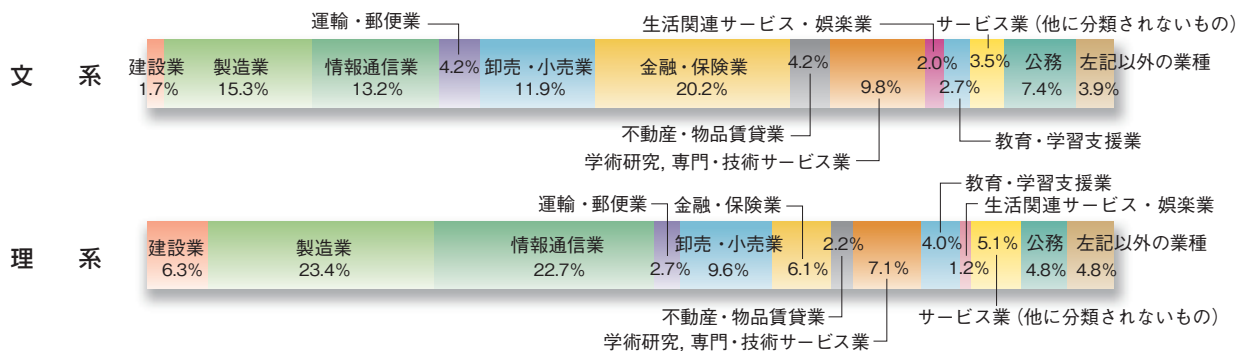
延べ 1000 社以上 が参加する「学内企業セミナー」をはじめとして、各種ガイダンス、学生同士の交流も図れる「グループワーク講座」など、参加型の行事 も数多く行っていることが特徴です。こうした行事により、学生はリアルな情報を自ら積極的に収集する ことが可能となっています。

学部・業種別就職状況 (2017年3月卒業者)

2017.3.31現在 (単位:人)

	法	商	政経	文	理工	農	経営	情コミ	国日	総数	合計
卒業者数	842	1,028	932	727	926	577	707	474	366	380	6,959
就職者数	709	930	837	554	520	433	609	418	303	252	5,565
	254	321	247	296	86	230	180	179	196	67	2,056
農業・林業	0	1	2	1	0	6	0	0	0	0	10
%	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
漁業	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
鉱業・採石業・砂利採集業	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
%	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
建設業	9	14	19	10	60	10	13	11	0	6	152
%	1.3%	1.5%	2.3%	1.8%	11.5%	2.3%	2.1%	2.6%	0.0%	2.4%	2.7%
製造業	113	172	127	69	160	99	100	47	39	23	949
%	15.9%	18.5%	15.2%	12.5%	30.8%	22.9%	16.4%	11.2%	12.9%	9.1%	17.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	5	3	2	5	2	3	1	0	2	25
%	0.3%	0.5%	0.4%	0.4%	1.0%	0.5%	0.5%	0.2%	0.0%	0.8%	0.4%
情報通信業	70	126	99	80	117	63	75	91	36	94	851
%	9.9%	13.5%	11.8%	14.4%	22.5%	14.5%	12.3%	21.8%	11.9%	37.3%	15.3%
運輸業、郵便業	23	29	45	22	18	4	16	12	34	10	213
%	3.2%	3.1%	5.4%	4.0%	3.5%	0.9%	2.6%	2.9%	11.2%	4.0%	3.8%
卸売業、小売業	61	102	92	87	29	68	61	65	52	19	636
%	8.6%	11.0%	11.0%	15.7%	5.6%	15.7%	10.0%	15.6%	17.2%	7.5%	11.4%
金融業、保険業	152	212	202	69	9	35	140	73	31	29	952
%	21.4%	22.8%	24.1%	12.5%	1.7%	8.1%	23.0%	17.5%	10.2%	11.5%	17.1%
不動産業、物品賃貸業	31	48	35	17	11	14	25	18	7	2	208
%	4.4%	5.2%	4.2%	3.1%	2.1%	3.2%	4.1%	4.3%	2.3%	0.8%	3.7%
学術研究、専門・技術サービス業	56	102	74	36	36	31	80	42	37	18	512
%	7.9%	11.0%	8.8%	6.5%	6.9%	7.2%	13.1%	10.0%	12.2%	7.1%	9.2%
宿泊業、飲食サービス業	9	6	3	10	2	6	5	6	6	0	53
%	1.3%	0.6%	0.4%	1.8%	0.4%	1.4%	0.8%	1.4%	2.0%	0.0%	1.0%
生活関連サービス業、娯楽業	3	17	15	15	4	7	6	13	17	4	101
%	0.4%	1.8%	1.8%	2.7%	0.8%	1.6%	1.0%	3.1%	5.6%	1.6%	1.8%
教育、学習支援業	13	14	16	47	19	10	11	4	11	19	164
%	1.8%	1.5%	1.9%	8.5%	3.7%	2.3%	1.8%	1.0%	3.6%	7.5%	2.9%
医療、福祉	6	4	1	14	1	9	7	3	1	0	46
%	0.8%	0.4%	0.1%	2.5%	0.2%	2.1%	1.1%	0.7%	0.3%	0.0%	0.8%
複合サービス事業	4	3	14	6	1	13	3	2	1	0	47
%	0.6%	0.3%	1.7%	1.1%	0.2%	3.0%	0.5%	0.5%	0.3%	0.0%	0.8%
サービス業 (他に分類されないもの)	28	30	18	28	30	13	19	17	12	18	213
%	3.9%	3.2%	2.2%	5.1%	5.8%	3.0%	3.1%	4.1%	4.0%	7.1%	3.8%
公務	120	37	68	37	17	35	37	10	12	6	379
%	16.9%	4.0%	8.1%	6.7%	3.3%	8.1%	6.1%	2.4%	4.0%	2.4%	6.8%
業種不明	8	7	4	3	1	8	7	3	6	2	49
%	1.1%	0.8%	0.5%	0.5%	0.2%	1.8%	1.1%	0.7%	2.0%	0.8%	0.9%
自営・継続	0	3	5	5	4	1	7	4	2	0	31
進学	53	10	19	53	361	105	20	6	9	114	750
海外留学・各種学校入学	10	2	3	18	45	34	3	1	4	13	133
各種試験受験	7	6	3	8	5	3	7	4	10	2	55
	1	1	1	5	0	1	2	1	5	1	18
	26	14	9	23	11	9	20	2	1	6	121
	5	3	1	7	0	5	5	0	1	1	28

※上段=合計数 中段=女子 下段=%
 ※女子は内数, %は学部ごとの就職者数に対する割合 (合計数)
 ※自営=自家営業者, 継続=入学時より継続勤務している者
 ※卒業後の進路として「進路不明」の者などがあるため, 就職者数・自営・継続・進学・海外留学・各種学校入学・各種試験受験を合計しても, 卒業生数とは一致しない。
 ※表中のパーセンテージは四捨五入されているため, 合計しても100%にならない場合がある。



2019年3月卒業・修了予定者数

2017.10.31現在 (単位:人)

() 内は女子内数

▼文系学部

学部	法学部	商学部	政治経済学部			文学部			経営学部			情報コミュニケーション学部	情報コミュニケーション学部	国際日本学部	国際日本学部	計
学科	法律学科	商学科	政治学科	経済学科	地域行政学科	文学科	史学地理学科	心理社会学科	経営学科	会計学科	公共経営学科					
学生数	963 (283)	1147 (361)	307 (95)	734 (162)	160 (47)	512 (312)	344 (122)	114 (72)	478 (140)	194 (60)	120 (27)	578 (267)		428 (265)	6079 (2213)	

▼理工学部

学科	電気電子生命学科	機械工学科	機械情報工学科	建築学科	応用化学科	情報科学科	数学科	物理学科	計
学生数	260 (25)	140 (7)	171 (9)	190 (58)	122 (35)	117 (11)	55 (9)	61 (4)	1116 (158)

▼総合数理学部

学科	現象数理学科	先端メソッドサイエンス学科	データサイエンス学科	計
学生数	85 (16)	107 (31)	79 (13)	271 (60)

▼農学部

学科	農学科	農芸化学科	生命科学科	食政策環境学境科	計	学部学生数
学生数	149 (51)	164 (92)	140 (55)	151 (72)	604 (270)	8070 (2701)

▼大学院

研究科	法学	商学	政治経済学	経営学	文学	理工学	農学	情報コミュニケーション	教養デザイン	先端数理学	国際日本学	グローバルガバナンス	計
博士前期課程学生数	31 (11)	38 (22)	45 (22)	61 (27)	70 (38)	341 (39)	88 (35)	17 (13)	15 (10)	5 (1)	10 (7)		721 (225)
博士後期課程学生数	18 (4)	12 (3)	19 (6)	17 (7)	66 (26)	17 (5)	12 (4)	13 (10)	17 (8)	9 (1)	6 (4)	6 (3)	212 (81)

▼専門職大学院

研究科	ガバナンス	グローバルビジネス	会計専門職	計
専門職学位課程学生数	63 (20)	110 (25)	32 (9)	205 (54)

▼法科大学院

研究科	法務
専門職学位課程学生数	55 (13)

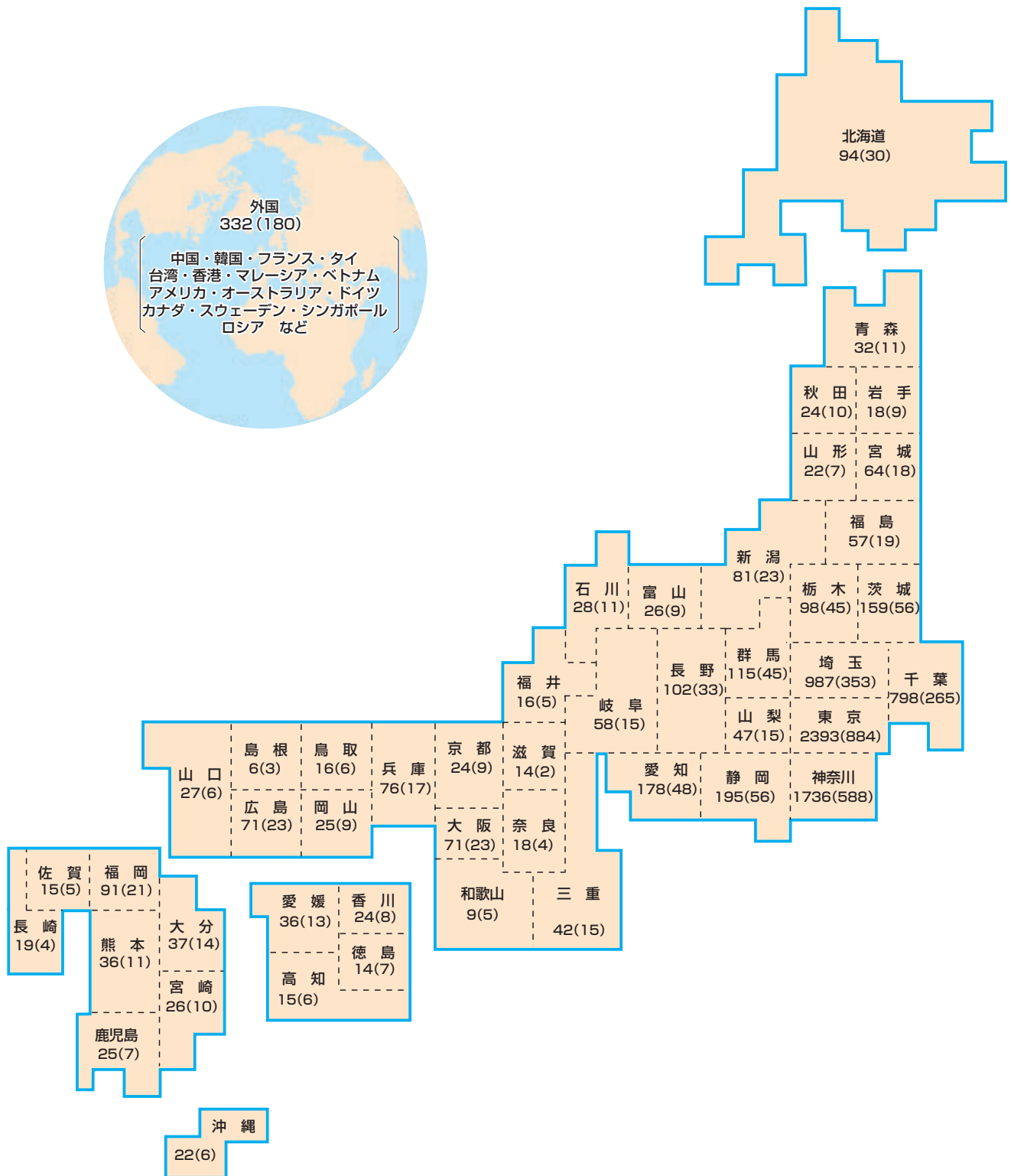
出身地別学生数(2019年3月卒業・修了予定者)

2017.10.31現在(単位：人)

上段：都道府県

下段：学生数(女子内数)

※大学院博士後期課程、法科大学院、専門職大学院を除く



明治大学 就職キャリア支援センター 案内

駿河台キャンパス



就職キャリア支援センター（駿河台キャンパス）

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・
情報コミュニケーション学部（各学部3・4年次）、
大学院・法科大学院・専門職大学院

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 大学会館2階
TEL 03-3296-4231～3 FAX 03-3296-4238

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩3分
- 東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩5分

受付時間 平日9：00～17：00（11：30～12：30を除く）※

和泉キャンパス



就職キャリア支援センター（和泉キャンパス）

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・
情報コミュニケーション学部（各学部1・2年次）、大学院

〒168-8555 東京都杉並区永福1-9-1 第一校舎1階
TEL 03-5300-1432 FAX 03-5300-1155

- 京王線・井の頭線／明大前駅下車 徒歩5分

受付時間 平日10：00～17：00（11：30～12：30を除く）※

生田キャンパス



就職キャリア支援センター（生田キャンパス）

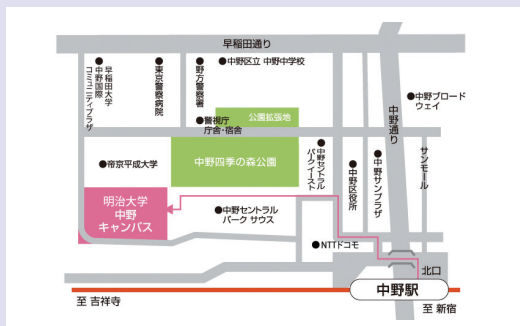
理工学部・農学部（各学部1～4年次）、大学院

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 中央校舎1階
TEL 044-934-7583～5 FAX 044-934-7903

- 小田急線／生田駅（準急・各駅停車）南口下車徒歩約10分
- 小田急線「向ヶ丘遊園駅」（快速急行・多摩急行を除く急行と準急・各駅停車のみ停車）北口下車→小田急バス「明大正門前」で終点下車

受付時間 平日9：00～17：00（11：30～12：30を除く）※

中野キャンパス



就職キャリア支援センター（中野キャンパス）

国際日本学部・総合数理学部（各学部1～4年次）、大学院

〒164-8525 東京都中野区中野4-21-1 高層棟6F
TEL 03-5343-8090 FAX 03-5343-8092

- JR中央線・総武線／中野駅北口 下車徒歩8分

受付時間 平日9：30～17：00（11：30～12：30を除く）※

※ 夏季休業期間 8月1日～9月19日 9：30～16：00
（8月10日～8月16日は休業）

※ 冬季休業期間 12月25日～1月7日は休業

※ 和泉キャンパスは夏季休業期間および2・3月は閉室しています。

<http://www.meiji.ac.jp/shushoku/index.html>



この印刷物は環境に配慮した植物油インキを使用しております。



古紙ハルブ配合率80%再生紙を使用